

受けてみませんか？

歯科人間ドック

生涯健康で
楽しく食事が出来ます
誰もが思っています

お口の健康度、
将来の危険度が
判定できます



山梨県歯科医師会

歯科人間ドック

●●●●● 歯科人間ドックとは？

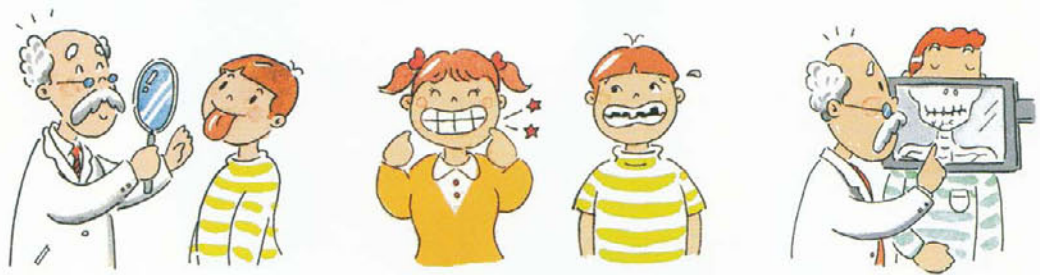
一般的な歯科検診よりも、さらに詳しくお口の健康度を判定し、将来の危険度について予測と指導を行ないます。

特に将来の危険度を知ることによって、早くからの対策が立てられ、むし歯や歯周病による歯の喪失を未然に防ぐことができます。

●●●●● どんなことをするのですか？

基本検査

- * むし歯発見検査・細菌検査
- * 歯周病の発見検査・細菌検査
- * 口臭の原因検査
- * ガン(口腔・舌)やその前兆の発見検査
- * 歯並びと咀嚼力の検査
- * レントゲン検査



生活習慣病のチェックをします。

●●●●● 有効な細菌検査

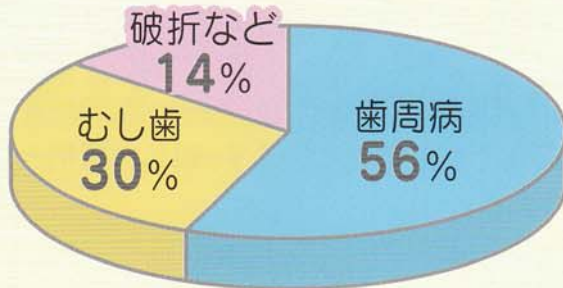
むし歯や歯周病は細菌が起こす病気です。

今は健康に見えるお口の中も近い将来、ご自分が持っている細菌によりむし歯や歯周病におかされる可能性があります。歯科人間ドックの細菌検査は、細菌の種類や量を科学的に調べることができます。

歯が原因(歯周病、かみ合わせ等)となって生じる主な全身の疾患、症状

糖尿病、動脈硬化、狭心症、心筋梗塞、脳梗塞、心内膜炎、肺炎(特に誤嚥性肺炎)、アルツハイマー型認知症、低体重児出産、早産頭痛、肩こり、身体のゆがみ、いびき、歯ぎしりなど

歯を失う原因



歯は主に「歯周病」と「むし歯」で失われます。一生自分の歯を保つためには、早くからの「歯周病予防対策」「むし歯予防対策」が必要です。

歯周病の進行



「歯周病をなおそう」著 沼部 幸博(日本歯科大学歯学部歯周病学講座教授)より抜粋

《13年ぶりに受診、歯周病は重症化していた》

35歳

女性

初期の歯周病



◎自覚症状はほとんどない

13年後

48歳

女性

重度歯周病



◎歯ぐきから血や膿が出る
◎歯ぐきが腫れる ◎歯がぐらつく

細菌検査の結果P.g菌(ポルフィロモナス ジンジバリス)が多数検出された。

特に女性は、40歳代中頃における女性ホルモン(エストロゲン)の分泌低下による骨粗しょう症の影響で急速に歯周病が進行することがあり、注意が必要です。

※歯周疾患関連細菌

歯周疾患を引き起こす直接的な原因は細菌性プラークと言って、細菌やその他の微生物の固まりです。次の菌種が歯周疾患に大きく関与していると考えられます。

- ◎ポルフィロモナス ジンジバリス ◎タンネレラ フォーサイセンシス(バクテロイデスフォーサイサス)
- ◎アクチノバチラス アクチノマイセテムコミタンス ◎プレボテラ インターメディア

えっ？むし歯・歯周病ってうつるの？

◎むし歯・歯周病菌は**家族単位**で伝染します。

親子間での垂直感染や夫婦間での水平感染が起きています。

むし歯菌は歯の表面・歯周病菌は歯周ポケットだけでなく舌表面、粘膜表面にも存在し、唾液は家族内での細菌感染源です。

世話をしたり、一緒に遊ぶ際の親から子どもへの感染や、夫婦間の感染が考えられます。特に夫婦間での感染は25%~33%とも言われています。親しい間柄とはいえ、歯ブラシの共用などは避けるべきでしょう。

むし歯菌・歯周病菌の家族感染



《お申込み・お問い合わせ》

社団法人 山梨県歯科医師会 甲府市大手1-4-1 TEL055-252-6481

《実施場所》

山梨口腔保健センター 甲府市荒川1-3-27

